

Topics

- 深沢地域整備事業のまちづくり意見交換会の概要
- 深沢地域整備事業区域の模型
- 深沢地域整備事業のまちづくり意見交換会の結果

深沢地域整備事業のまちづくり意見交換会の概要

深沢地域整備事業は、平成 22 年 9 月に土地利用計画（案）を策定し、これに基づき平成 25 年 11 月から都市計画決定手続を進めていきましたが、公聴会で「計画の説明不足」などの様々なお意見をいただいたこと、さらには、平成 26 年 12 月市議会において地元まちづくり団体からの陳情が採択されたことなどから、再度、市民の皆さんの意見や要望をできる限り計画に反映すること、また、広く市民の皆さんにまちづくりの取組みについて周知を図ることを目的に、ワークショップ形式の『深沢地域整備事業のまちづくり意見交換会』を、平成 27 年 8 月から全 4 回開催しました。

構成員

意見交換会は、以下のメンバー（27 名）を、4 グループに分け、意見交換を行いました。

- ア 公募市民・無作為抽出の市民
- イ 事業区域の権利者
- ウ 周辺自治町内会の役員
- エ 周辺商店会の役員

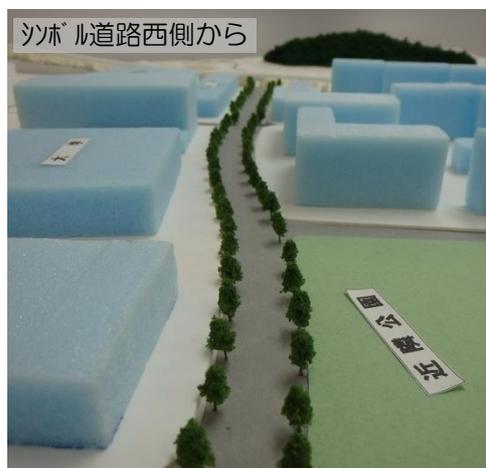
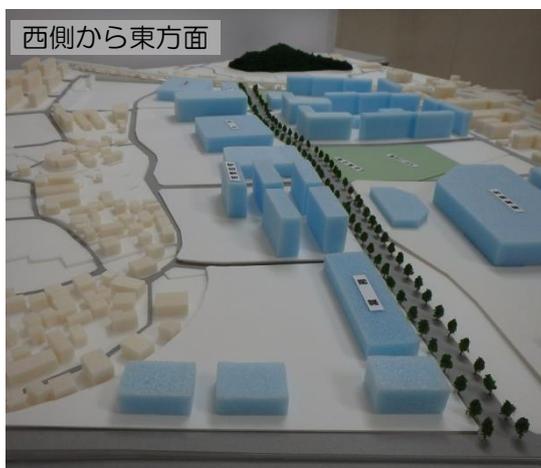
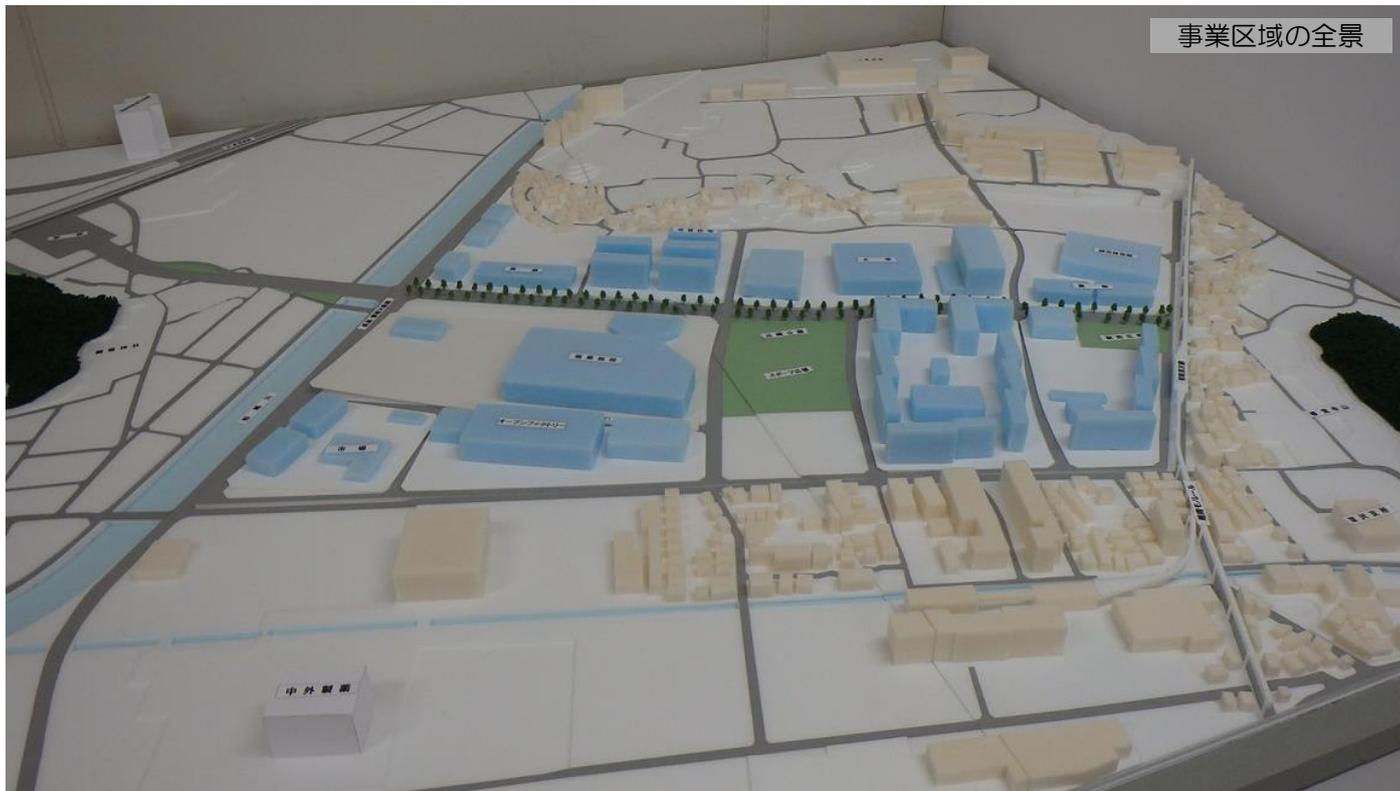


開催時期と検討テーマ

回数	開催時期	主な議題
第 1 回	8/27 (木)	事業について、意見交換会の趣旨、検討テーマについて 等 意見交換 ・ 自己紹介 ・ 深沢地域整備事業の夢、期待について
第 2 回	9/28 (月)	『「ウェルネス」「健康」をテーマとしたまちのあり方について』 ①土地利用のコンセプト「健康生活拠点・深沢」について ②具体の施設のイメージやまちづくりのイメージについて
第 3 回	10/23 (金)	『導入機能のあり方について』 ③住宅、商業、業務等のあり方について ④導入機能と地域の連携方法について
第 4 回	11/23 (月・祝)	『深沢らしいまちの環境づくりについて』 ⑤深沢らしい歴史・自然環境の活かし方について ⑥景観形成のあり方について

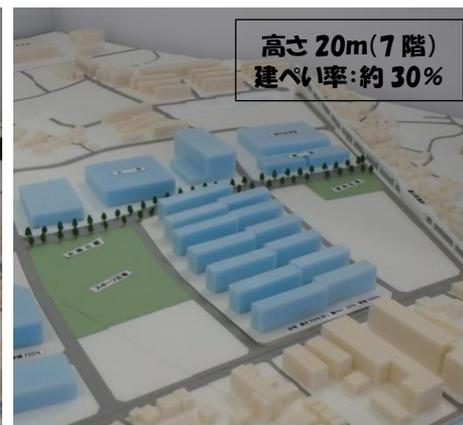
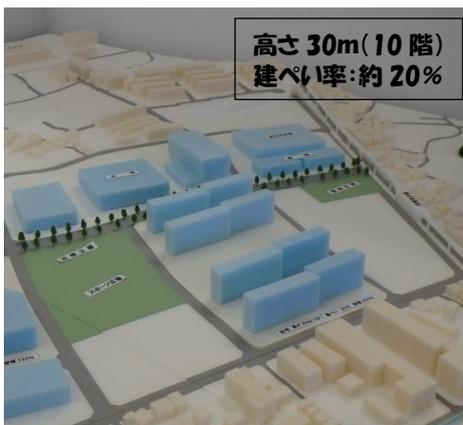
深沢地域整備事業区域の模型

意見交換会では、深沢地域整備事業区域を中心とした模型（縮尺：1/1000）を作製し、第3回、第4回の検討会において議論を重ねました。 ※平成25年度都市計画決定手続時の土地利用計画をベースに作製。



高さと空間の比較

模型を使って、都市型住宅街区を例に、建物高さと空間の関係を比較しました。（※容積率を200%として固定して検討）



深沢地域整備事業のまちづくり意見交換会の結果

意見交換会で出された意見については、以下のとおり項目別にまとめるとともに、配置に関する意見を参考図（4 ページ）にまとめました。

意見交換会で出された意見(抜粋)

全 4 回の意見交換会の中で、構成員の方から出た意見の一部を、項目ごとに紹介します。

まちづくりの視点として

- 対象が高齢者に偏りがちだが、子ども向けに考えることも重要
- 大人と子どもが手をつなげるまちづくりを行う
- 深沢地区はよいまちだと言われるようにしたい
- 100 年先を見据えたまちづくりが大事
- 当地区は、将来を考えて、経済発展のために使うべき
- まち全体が緑の公園のようになるとよい

ウェルネスをテーマとしたまちのあり方

- ウェルネスとは、単なる健康だけでなく、幸せに長く暮らせることである
- ウェルネスという1つのコンセプトだけでまちをつくるのは難しいのではない
- ウェルネスは、サイクルとして捉える必要がある

深沢らしいまちの環境づくり 【景観形成】

- 深沢ならではの特徴ある景観をつくりたい
- 泣塔を活かした公園をつくってほしい

導入機能のあり方【住宅】

- 多様な世代が住める住宅が必要
- 若い世代を入れるために、中高層でリーズナブルな住宅がよい
- 位置を特定すれば、ツインタワーのような高層もよい
- ファミリー層が住むことができる50 坪程度の戸建住宅がよい

導入機能のあり方【商業】

- 外部から人を呼ぶためには商業が必要である
- 広域から集客を見込む施設にしてはどうか
- 日常の買い物が不便なので、鎌倉で買い物ができるようになるとよい
- 大型店は不要である
- ありきたりの施設でなく、特色ある施設としたい
- 地元商業が衰退するような商業施設はよくない

深沢らしいまちの環境づくり【高さ】

- タワー型にしてオープンスペースを確保した方がよい
- タワーマンションのようものは考えられない
- 建物の高さは 10 階までが許容範囲である
- 3~5 階で高さが揃った、街区で連続したまち並みをつくってはどうか

※ 意見交換会での意見の詳細は、市のホームページに掲載していますので、そちらもご参照ください。

⇒ <http://www.city.kamakura.kanagawa.jp/kyoten/fuka-ikenkai.html>

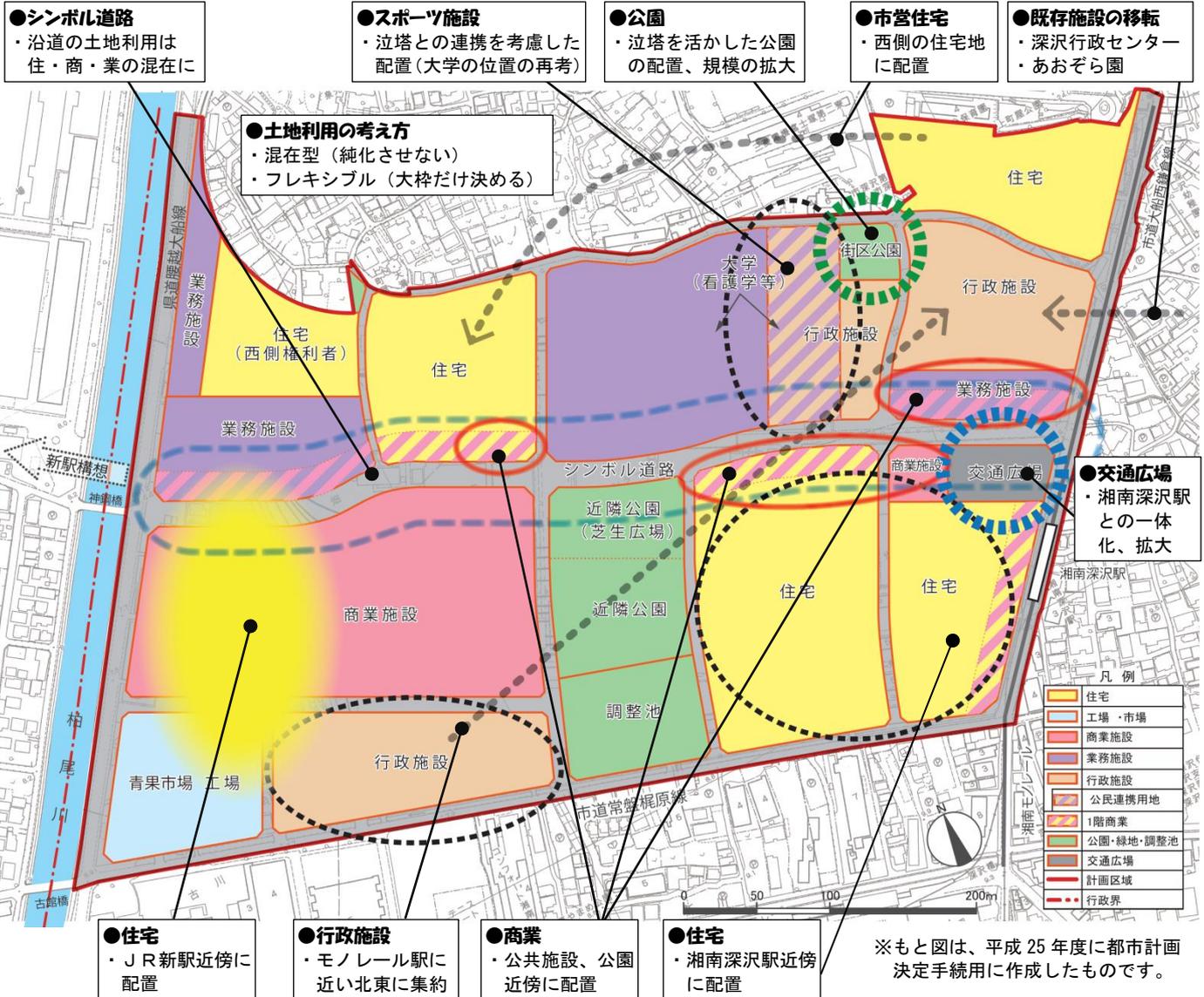
導入機能の配置(ゾーニング)に関する意見(抜粋)

意見交換会の意見の中で、導入機能の配置(ゾーニング)に関する意見(抜粋)を紹介します。

下の図は、各意見を現行の土地利用計画(案)に重ねて表現したものです。

■目指すまちの姿(意見の抜粋)

- ・人々が集う魅力あるまち
- ・ビジネスの場、雇用創出
- ・住みやすいまち、働きやすいまち
- ・緑のつながりをブランド化



今後の進め方 [土地利用計画(案)の修正]

意見交換会で出た意見は、今後、その内容に応じて、「修正土地利用計画案」「まちづくりガイドライン・地区計画」「エリアマネジメント方針等」の各段階で、反映できる内容を検討していく予定です。

修正土地利用計画(案)は、意見交換会での意見をもとに、権利者調整、庁内調整、関係機関協議、学識経験者へのヒアリング等を踏まえて、修正土地利用計画(素案)を作成し、パブリックコメントを実施した上で確定する予定です。

※ 上図は、土地利用の配置に関する意見をご紹介したもので、この図の内容をすべて反映するのではなく、今後の進め方の中で、反映できるものとできないものを精査していきますので、ご了承ください。

★お知らせ★

同内容を右記のHPにも掲載しております!! 今後も、より良いまちづくりに向け、皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

深沢地域周辺地区のまちづくり

検索

計画についての問い合わせ先:

鎌倉市 拠点整備部 深沢地域整備課

〒247-0056 鎌倉市大船二丁目7番8号

TEL: 0467-44-7071 FAX: 0467-47-3029

E-mail: kamafuka@city.kamakura.kanagawa.jp

HP: <http://city.kamakura.kanagawa.jp/kyoten/fuka.html>